

科目ナンバリング		U-LAS29 20029 SJ48			
授業科目名 <英訳>	日本語アカデミック・プレゼンテーション Japanese Academic Presentation Skills I		担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 講師 河内 彩香	
群	外国語科目群		分野(分類)		使用言語 日本語
旧群		単位数 2単位	週コマ数 1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2025・後期	曜時限	月3	配当学年	1 回生 対象学生 留学生
[授業の概要・目的]					
・日本語でのアカデミック・プレゼンテーションのための日本語技能を高め、構成力、表現力等を習得し、アカデミック・プレゼンテーションが確実に行えるようにする。 ・また日本語でのディスカッションが行える表現方法を学習し、様々なテーマで自分の意見を表明できるようにする。					
[到達目標]					
・自分の意見を表明するため、既習の日本語文法の整理をしたうえで、新たな日本語表現を習得する。 ・日本語でのプレゼンテーション構成能力・表現能力を養う。 ・提起された問題への日本語での意見表出方法を習得する。 ・様々な事象を表現できる日本語語彙を習得する。					
[授業計画と内容]					
本講義では、必要な日本語表現やスキルを身につけながら、与えられたテーマでプレゼンテーションやディスカッションを行う。 第1回 ガイダンス、自己紹介 第2回 専門と研究テーマの発表 第3回 専門と研究テーマの発表 第4回 専門と研究テーマの発表 第5回 言語文化の発表 第6回 言語文化の発表 第7回 言語文化の発表 第8回 言語文化の発表 第9回 アンケート調査の発表 第10回 アンケート調査の発表 第11回 社会問題についてのディスカッション 第12回 自国の社会問題の発表 第13回 自国の社会問題の発表 第14回 自国の社会問題の発表 《プレゼンテーション試験》 第15回 フィードバック					
語彙、表現に関しては課題を出し、クイズを行う。					
[履修要件]					
日本語・日本文化研修留学生専用科目として開講する。					
[成績評価の方法・観点]					
・授業態度30%、プレゼンテーション・ディスカッション・提出課題・クイズ70%の割合で評価する。					
----- 日本語アカデミック・プレゼンテーション (2)へ続く!!! -----					

日本語アカデミック・プレゼンテーション (2)

・成績評価については、授業内に詳細説明する。

[教科書]

授業中にハンドアウトを配付する。

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

与えられた課題を適切に行うこと。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]